

新年のごあいさつ

金森中央町内会

会長 細川客志

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は、町内会の活動に格別なご支援、ご協力を賜り、お礼申し上げます。又昨年は一年を通して新型コロナウイルスが蔓延し、盆踊りやふれあい祭り等、中止になりました。

会員の皆様方には楽しみにして頂いていた催しが、次々に行うことが出来ませんでした。大変残念・・・本年は昨年につき会員様の安全・健康を第一に各事業（催し）を計画・実行して行く予定と考えます。それに加え、緊急避難所等の新型コロナウイルス対策も大きな課題となります。新型ウイルスパンデミックは、今回の新型コロナウイルス以前に、1918年スペイン風邪(インフルエンザ)世界で5億人感染、日本でも2,300万人感染、人口の約4割、2020年にはSARS
コロナウイルス、世界では、8,096人発症（日本では感染なし）2020年今回の新型コロナウイルス（COVIT19）、そしてその間、2004年新潟中越地震、2011年東日本大震災、2016年熊本地震、2018年北海道胆振地震と記憶に新しい所です。今年もコロナウイルスの感染は続くものと考え避難所もソーシャルディスタンスの観点から、避難所への受け入れ人数も厳しくなる様子です。会員の皆様方の安全、健康をお守りすると言う意味でも風水害、地震等に備えた対策に微力では有りますが力を入れて行きたいと思えます。最後に会員の皆様、関係団体の皆様方のご多幸と、ご健勝を祈念いたしまして、新年のごあいさつと致します。

